

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年5月25日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年5月25日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【2号機原子炉建屋南側エリアにおける負傷者の発生について】 2号機原子炉建屋南側エリアにおいて、重機誘導員が重機の誘導を行っていた際、移動中の重機のキャタピラーに敷鉄板の角が引っ掛かり、浮き上がった。 その後、重機を移動したところ敷鉄板が重機誘導員の右足小指に落下し、重機誘導員が負傷した。 救急医療室にて右第5足趾骨折と診断および緊急搬送の必要があると判断され緊急搬送を要請。 緊急搬送後の病院で開放骨折と診断され、最低1ヶ月の入院が必要と判断された。 今後、原因の深堀りと再発防止策を検討予定。</p>	G I	5月20日